



“びわ湖”から発信する環境技術 —湖沼をきれいにするビジネスの創生—

日時：平成22年3月11日（木）13：30～17：00（情報交換会17：15～18：30）

場所：コラボしが21 3F大会議室・ミーティングルーム2（滋賀県大津市打出浜2-1）

ご案内

JST イノベーションサテライト滋賀では、地域イノベーションにつながる今日的課題を取り上げ、その解決策を検討し、併せて産学連携の研究開発活動を推進することを目的に「地域科学技術フォーラム」を開催しております。

滋賀県では、琵琶湖に係る環境保全、環境創造のために住民、企業、県等が多くの努力を重ねてきております。また周辺に多くの大学が立地しこれらの活動に資する研究の提案がなされております。そこで今回これらの大学からの研究提案及び企業の活動の展示を一堂に会した「地域科学技術フォーラム」を企画しました。今後の各機関の研究開発や産学連携による共同研究の推進の一助としていただきたいと思いますと考えております。

プログラム

13:30～13:40 **開会挨拶**

13:40～14:20 **基調講演**

「琵琶湖周辺企業としての環境ビジネスへの取り組み」
高橋金属株式会社 代表取締役社長 高橋 政之 氏

14:20～15:30 **研究者からの共同研究提案（Part1）**

- （1）「紫外線を用いた水の高品質化」
立命館大学理工学部 教授 神子 直之 氏
- （2）「セラミックフィルターによる環境浄化」
滋賀県工業技術総合センター信楽窯業技術試験場 主任主査 中島 孝 氏
- （3）「微生物の環境汚染物質分解に不可欠な酸素を直接測定し制御する方法の開発」
滋賀医科大学医学部 准教授 石田 哲夫 氏

15:30～15:50 ---休憩--- **パネル展示見学**（場所：ミーティングルーム2）

15:50～17:00 **研究者からの共同研究提案（Part2）**

- （4）「環境にやさしい湖魚の養殖技術の開発」
滋賀県立大学環境科学部 准教授 杉浦 省三 氏
- （5）「琵琶湖からの未開拓ゲノム資源発掘を支える情報解析」
長浜バイオ大学バイオサイエンス学部 教授 池村 淑道 氏
- （6）「危機管理対応型異常水質の遠隔モニタリングシステム」
龍谷大学理工学部 教授 藤原 学 氏

17:00 **閉会**

17:15～18:30 **情報交換会**（会場：コラボしが21 1階レストラン「コルネット」）

主 催 : (独)科学技術振興機構JSTイノベーションサテライト滋賀、琵琶湖環境研究会
後 援 : 滋賀県、福井県、(財)滋賀県産業支援プラザ、(財)ふくい産業支援センター、
(依頼中) 滋賀経済団体連合会、福井県経済団体連合会、(財)大阪科学技術センター

◆お申し込み・お問い合わせ先

裏面の参加申込書にて**3月2日(火)**までに Fax もしくは E-mail にて JST イノベーションサテライト滋賀まで
JSTイノベーションサテライト滋賀（〒520-0806 大津市打出浜 2-1 コラボしが 21 1F）担当：橋本、青田
TEL 077-511-1440 FAX 077-511-1441 E-Mail info@shiga-jst-satellite.jp URL <http://www.shiga-jst-satellite.jp/>

参加費無料

※情報交換会は

2000円

第5回地域科学技術フォーラム 参加申込書

主催:(独)科学技術振興機構JSTイノベーションサテライト滋賀、琵琶湖環境研究会

日 時:平成22年3月11日(木)13:30~17:00 (申込締切:3月8日)

場 所:コラボしが21 大会議室(講演会)・ミーティングルーム2(パネル展示)

機関名		住 所	〒
氏 名		所 属 役 職	
電 話		E-Mail	
<input type="checkbox"/> 情報交換会にご参加の方はチェック印をご記入下さい。 参加費 2000 円は、当日受付でお支払い下さい。 ※講演会の参加費は無料です。			

ご記入頂きました個人情報は、当機構からのご案内以外の目的では使用致しません。

会場案内



コラボしが21

(滋賀県大津市打出浜2-1)

TEL:077-511-1440

<http://www.collaboshiga21.jp/>

- JR 琵琶湖線(JR 東海道本線)「大津」駅
よりバス約7分、または徒歩約20分
- JR 琵琶湖線(JR 東海道本線)「膳所」駅
より徒歩約15分
- 京阪電鉄「石場」駅より徒歩約3分

注)フォーラム参加者用の駐車スペースはございませんので、お越しの際は公共交通機関をご利用ください。